

おしょうがつあそびを たのしもう！

① 公園で遊ぼう！

今月は西宮市の二見公園で活動しました。初参加メンバーもおられたので、まずは公園の遊具や広場で遊んで仲良くなりました。「次、〇〇しよう！」とメンバー同士で誘い合って様々な遊びを楽しむ姿が印象的でした。最後は、ブルーシートを広げてカルタを楽しみました。文字を見つけたり、絵合わせをしたり、いつもとは少し違う遊び方に興味津々でした。



② きれいに折れるかな？

みんなの希望で少し早めのお昼ご飯を食べました。昼食中は「卵焼き好きな人、手挙げて！」などの質問が飛び交い、笑いが絶えない様子でした。午後からの凧あげに向けて、自分専用の凧を作りました。画用紙に折り目を付けたり、紐を通したり、お手本を見ながら真剣に作業を進めました。上手く飛びますように！



③ 凧あげスタート！

午後からは公園を移動し、待ちに待った凧あげをしました。生憎、この日はほとんど風が吹かなかった為、走って飛ばす凧に変更して挑戦しました。繰り返し挑戦していると、徐々に凧がフワッと浮き上がり、みんなの身長のご二倍程の高さまで上がりました。その様子を見ていた周りの友達から歓声が上がり、みんなのモチベーションに繋がりました。

④ 変な顔！？

最後は『福笑い』を楽しみました。バンダナで目隠しをしたメンバーに周りのメンバーがパーツを手渡して進めていくのですが、途中経過を見守っていた周りのメンバーは笑いを堪えるのが大変そうでした。普段は順番を待つ事が苦手なメンバーも、福笑い中は待ち時間も楽しめた様子でした。また、新しい遊びに挑戦しようね！まったねえ～！！



今月はお正月遊びをメインに楽しみました。公園へ向かう電車内は、「福笑いて何？」、「凧あげ、いつやるの？」と活動の話で持ちきりでした。今回挑戦した『カルタ』、『凧あげ』、『福笑い』は、どの遊びも友達と共同で行う場面は少ないですが、遊ぶ姿をお互いに見る事で楽しんだり、上手くいくコツを伝え合ったりしておられました。特に、凧あげは走る速さよりも持ち方を工夫する事が重要でした。その事に気付いたメンバーは、友達の前で実際に披露しながら「こうすれば出来るよ！」と前向きに伝えておられました。みんなが出来るようにと自分達でアドバイスし合う姿がとても素敵でした。
(生本 ひろみ)